

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにする。</li> <li>・材料をもとにした造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。</li> <li>・かいたり、つくったりしたものなどを見ることに関心をもち、その楽しさを味わうようにする。</li> </ul>	
学期	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前期	<b>こんな花があったら</b> ・驚いたり発見したことを元にのびのびと表現できる。	<b>見て、見ておはなし</b> ・絵に表したい場面を、工夫して表し、友だちと見せあって話し合う。
	<b>ぼくわたしのかお</b> ・すきな絵の具で線や形を表現できる。	
後期	<b>たのしかったこと</b> ・うれしかったこと、楽しかったことを絵に表すことができる。	<b>きってワクワク めくルソルン</b> ・つくりたい魚の形や模様を工夫して、考えて作るうとする。
	<b>これいいかんじ</b> ・材料の手触りや量感、形の違いなどを感じ味わいながら、特徴をいかして工夫して作ろうとする。	
前期	<b>かたおし かたぬき</b> ・型ぬき型おしでできた形から、何かの形を見立てて自由に表現することができる。	<b>いっぱい ゆめいっぱい</b> ・自分の夢をおもいうかべ、楽しく工夫して表現することができる。
	<b>わっ！すごいな</b> ・自分の気持ちが伝わるように、工夫して表現することができる。	
後期	<b>材料のへんしん</b> ・身の回りの材料を生かし発想をふくらませて表現することができる。	<b>おはなしロボット</b> ・いろいろな箱や容器から発想をふくらませ、工夫しながら作ることができる。
	<b>どんどんできるよ</b> ・紙を楽しくつないで、思いにあったものを作り表現活動ができる。	
前期	<b>わっ！すごいな</b> ・自分がドキドキした場面をつたわるように工夫して表し、発表したり話し合ったりする。	<b>コンピュータでかこう</b> ・マウスを使っているいろいろな線を楽しくつくろうとする。
	<b>おしゃれなどうぶつ</b> ・粘土で動物を作り、組み合わせで表現する。	
後期	<b>わっ！すごいな</b> ・自分がドキドキした場面をつたわるように工夫して表し、発表したり話し合ったりする。	<b>これいいかんじ ザラザラフワフワ</b> ・紙を丸めたりシワシワにしたり形を作ったりして、特徴を感じて思いついたものを工夫して表す楽しさを味わおうとする。
	<b>おしゃべりなどうぶつ</b> ・粘土で動物を作り、組み合わせで表現する。	
後期	<b>わっ！すごいな</b> ・自分がドキドキした場面をつたわるように工夫して表し、発表したり話し合ったりする。	<b>うつつてうつつて</b> ・紙版画の写し方を知り、思いついた形を作って表現し、作る楽しさを味わおうとする。
	<b>おしゃべりなどうぶつ</b> ・粘土で動物を作り、組み合わせで表現する。	
後期	<b>わっ！すごいな</b> ・自分がドキドキした場面をつたわるように工夫して表し、発表したり話し合ったりする。	<b>クルピョコ ストローマジック</b> ・動く仕組みを生かして、楽しく動くものをつくりだすことができる。
	<b>おしゃべりなどうぶつ</b> ・粘土で動物を作り、組み合わせで表現する。	

図画工作科の評価

・図画工作科では四つの観点で評価します。			
造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
思いのままに表したり、作品などを見たりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。	感じたことや材料などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、つくり方などを考えたりしている。	体全体の感覚を働かせながら材料や用具を使い、工夫して表している。	身の回りの作品などの形や色などから、面白さに気付いたり、楽しさを感じたりしている。
・次のような方法で見していきます。			
作品	相互評価	自己評価	発表 取り組む様子 アイディアスケッチ 構想図

おうちの方へ

一人一人の子どもが、様々な造形活動の楽しさを実感できるような単元を設定します。材料や表現の方法などの選択の場を多くし、様々な素材に触れさせます。子どもは、表現創作活動が大好きなので自主的に作ったり、かいたりする活動をできる限り誉めるようにお願いします。また、材料集めにも協力をお願いします。